

ベルデ地域支援センターニュース

# ベルデ ネット



発行 2017年10月18日（通算第4号）

事務局／堺市立重症心身障害者（児）支援センター内 ベルデ地域支援センター

〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1 堺市立健康福祉プラザ2階

電話 072-275-8510 FAX 072-243-5900

メール yuki.zuisen@misasakai.or.jp(瑞泉祐樹:すいせんゆうき)

## ごあいさつ

堺市立重症心身障害者（児）支援センター

ベルデさかいセンター長 児玉 和夫

いま堺ミーティングは医療連携の情報紹介の真最中です。大阪母子医療センターの位田先生、かがやきクリニックの南條先生に続き、次々と堺市近在の医療機関の医師や担当の方からお話をいただいているいます。

実は重症心身障害者（児）入所施設としての「ベルデさかい」は、その役割に大きな限界を感じています。在宅と地域の通所事業所利用などを通じて生活をしておられた方々が、いざ胃瘻や気管切開などが必要になると、それまで利用していたところ（特に施設入所支援）が使えなくなり、その多くが「ベルデさかい」入所の希望を出されているということです。こうした医療的処置を除けば、まだまだ地域生活が送れるはずなのですが。この方々を支えていく上で

地域ネットワークは大きな希望です。制度上の見直しも必要ですが、実際の顔が見える関係も大事です。医療と福祉がこうした関係を作っていくようどうぞこのミーティングに加わってください。



## ■ リニューアル！地域支援センター ニュース《ベルデ・ネット》 ■

重心児・者の地域支援者交流会である堺ミーティングの案内として用いていました本紙「堺ミーティングだよりくさかいの風車」を、今号からリニューアルして、新たに「ベルデ地域支援センター・ニュース《ベルデネット》」としてお送りします。今後は本紙にて堺ミーティングを含めた地域支援センター全体の活動や催事の総合案内をお知らせしていきます。

また個々の活動については、ベルデさかいのホームページ内の「お知らせ」のページにも適時ご案内させて頂きますのでご覧頂き、ご参加下さい。



## ■ 堺ミーティングの報告 ■

今年度は「重症児者の地域医療との連携」をテーマに、堺市にある重症児者の在宅を支援する医療機関の紹介や講演を実施しています。

第13回堺ミーティング（2017年9月27日）は、72名の多職種の参加者の中、堺市周辺地域の重症児者の在宅診療を支えて下さっている、かがやきクリニックの南條浩輝先生に、「ちょっとだけがんばればできる小児在宅医療」をテーマに、先生の自己紹介、クリニックの概要、クリニックでの診療内容、そしてこれからの課題について非常にわかりやすくご講演を頂きました。

中でも、在宅重症児の方々への訪問診療の役割と訪問看護ステーションとの連携の実際や困りごと・課題、そして今後更に連携を深めていくための提言などを、具体的な事例を紹介されながらのお話でした。また、参加された重症児の方々を支える介護職に対しても、医療職でなくても暮らしに寄り添う職種として利用者の日々の状態に対して「いつもと何か違う」と感じる感受性をもつこと、その気づきを医師や看護師に報告できる連携の大切さも助言して下さいました。



連携とは「同じ目的を持つ者どうしが互いに連絡を取り協力して物事に取り組むこと」であり、そのためには「同じ目的を共有していること。双方向に互いに連絡を取り合っていること。明確な役割分担の下で協力体制をとっていること。」が必要であり、在宅医療の質は「連携」の強さという情報共有の密度によって決まるのだと話して下さいました。ばらばらで隙間だらけの支援から、同じ方向を見て繋がった支援のネットワーク形成にむけて、みんなで今よりもうちょっとだけがんばろうと励まして下さいました。連携者が相互の顔を知っていて、電話で

相談し合える関係と支援を今後も更に深めて行きたいと思います。

先生のクリニックのホームページでも、重心児在宅医療などについてのご講演予定やブログを公開されていますのでぜひご覧下さい。

★医療法人輝優会かがやきクリニック  
ホームページ「院長の部屋くよしなしごと>」  
<http://kagayaki-clinic.com/room>



### 第14回堺ミーティングのご案内

●講演「重症心身障害児者や長期臥床患者に適した新たな誤嚥防止術のご紹介－声門閉鎖術（鹿野法）によるカニューレフリーと摂食への新たな可能性」  
講師：長井美樹先生（堺市立総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長）

●報告「医療・福祉・介護連携－急性期病院、地域連携センター相談員の役割について」

報告：柳川富久美看護師長（堺市立総合医療センター地域連携センター）

貴重な機会ですので重心医療的ケアに关心のある方はどなたでもぜひご参加下さい。詳細が決まりましたらベルデさかいホームページのお知らせの頁に掲載しますのでご覧下さい。

日時：11月17日（金）午後7時～8時30分  
会場：堺市立健康福祉プラザ 大研修室

## 今後の堺ミーティングの予定

### ●第15回（平成30年1月12日予定）

多方面での重心医療的ケア啓発に尽力下さっている耳原総合病院小児科医師の藤井建一先生に、「重症心身障害児者とその家族に教えられた事（これまでの経験とこれからの展望）」と題してご講演して頂きます。

### ●第16回（平成30年3月予定）

長年にわたって全国で訪問リハビリテーションの啓発活動をしてこられている理学療法士にご講演を交渉中です。

今後の堺ミーティングのご案内は、逐次ベルデさかいのホームページ「お知らせ」に掲載致しますので、ご覧下さい。

ベルデさかいホームページ お知らせのページ  
<http://www.misasakai-verde.jp/blog/>



### ■地域支援センターの活動案内■

ベルデ地域支援センターでは、堺ミーティング以外にも、地域の施設やご家庭への職員派遣に加えて下記の催しも実施しています。お気軽にお問合せ下さい。

### 生活器具製作講習会

豊かな生活を支援するために気軽に作れる楽しい器具を製作するワークショップです。参加費（テキスト・材料費）を予定。

日時：2018年1月28日（日）募集中  
会場：ベルデさかい  
告知：ホームページへ告知中



### 事例検討会@くおりあ俱楽部

事例を通しての暮らしに合わせたりハビリ場面の検討会ですが、多職種（療法士・教員・保育士・介護職・看護師・相談支援専門員・当事者・保護者）どなたでも参加大歓迎。



日時：隔月第3金曜 午後7時～8時30分

会場：ベルデ・リハビリ室

告知：逐次ホームページへ

### 電動車イス・レース

昨年から始めた電動車イス・フェスタとして今年も電動車イス・レースを計画中です。地域の小学生や地域の電動車イス・ユーザーと共にベルデさかいの入所者がチームを作り楽しく競い合います。お誘い合わせの上どうぞご参加下さい。応募の詳細が決まりましたらホームページ「お知らせ」でご案内します。



日時：2018年3月11日（日）

会場：堺市立健康福祉プラザ内体育室

告知：ホームページへ告知中

堺ミーティングは、堺市周辺の重症心身障害児・者の方々を支援されるみなさんの声を取り上げながら、と一緒に当事者の方々の豊かな地域生活支援連携の一助を果たせたらと願っていますので、運営へのご意見やご提案など、どうぞお寄せ下さい。また堺ミーティングの今後の運営にもどうぞご協力下さい。

**重症心身障害児・者の方々の  
地域生活支援者交流会「堺ミーティング」実績と予告**

日時	テーマ
第1回 平成27年 7月20日	施設紹介:「ベルデさかいの役割とこれから」 児玉センター長、ベルデ各部署
第2回 9月11日	講義(岸本PT):いのちの入れ物「からだ」への支援
第3回 11月27日	講義(松本OT):豊かな暮らしの活動支援
第4回 平成28年 1月8日	講義(松浦ST):楽しい食事時間の支援
第5回 3月11日	講義(石崎Ns):いのちを紡ぐ医療的ケアの支援
第6回 5月13日	施設・事業紹介 ・大阪南リハビリ訪問看護ステーション、障友会グループホーム「あいあい」
6月19日	新入職向け介護講習会
第7回 7月8日	施設・事業紹介 ・アシストデイ・アシストナイト(ナイトケア)、えーゆーカーhaus
第8回 9月9日	施設・事業紹介 ・ピュアあすなろ、大阪府立堺支援学校
10月16日	暮らしに役立つ生活器具製作講習会
第9回 11月11日	施設・事業紹介 ・堺市基幹相談支援センター、・堺市障害者更生相談所
第10回 平成29年 1月13日	講演 橋本洋之医師 (堺市立重症心身障害者(児)支援センターベルデさかい 診療部長) 「障害女性のライフステージと健康」
第11回 3月10日	施設・事業紹介 ・じょぶライフだいせん、平成29年度の堺ミーティング計画報告
第12回 5月12日	講演:位田忍医師(大阪母子医療センター副院長・患者支援センター長) 「在宅医療の地域ケアシステム構築での3次病院及び専門医療の役割 一連携パスの活用と栄養管理 一こないするねん! 小児在宅医療移行支援 安全と在宅生活の応援のバランス」
第13回 9月27日	講演:南條浩輝医師(かがやきクリニック院長) 「ちょっとだけがんばればできる小児在宅医療」
10月22日	大阪府重症心身障がい児者地域ケアシステム整備事業 障がい福祉サービス等体験会・在宅重症心身障がい児者支援者育成研修
第14回 11月17日	講演:長井美樹医師(堺市総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長)「重症心身障害児者や長期臥床患者に適した新たな誤嚥防止術のご紹介—声門閉鎖術(鹿野法)によるカニユーレフリーと摂食への新たな可能性」 紹介:堺市総合医療センター(医療連携室 柳川富久美看護師長)「医療・福祉・介護連携—急性期病院、地域連携センター相談員の役割について」
第15回 平成30年 1月12日	講演:藤井健一医師(耳原総合病院小児科)「重症心身障害児者とその家族に教えられた事 これまでの経験とこれからの展望」
1月28日	重症児者地域生活支援のための日常生活器具作製講習会
第16回 平成30年 3月9日	講演:伊藤隆夫PT(全国訪問リハビリテーション協会相談役・前会長) 「地域包括ケアと在宅リハビリテーション —これからの地域に求められるリハ職の役割を考える—」
3月11日	電動車イス・レース